

育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内
お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

【児童・生徒の教育相談】

- * 相談日・時間
土・日曜日及び祝日を除く毎日
AM9:00～PM5:45
- * 場 所
市総合教育センター内（埴生中学校敷地）
教育相談センター
電話相談・面接相談 273-5105（直通）
(秘密厳守)

【青少年の生活相談】

- * 相談日・時間
原則として月・水・金曜日とします
AM9:00～PM4:00（要・予約）
- * 場 所
千曲市役所 戸倉庁舎 3階
少年育成センター（生涯学習課内）
電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）
(秘密厳守)

今月の家庭の日12月18日（日）

家の掃除や片づけなど、新しい年を迎える準備を
家族一人ひとりが協力して行い、互いに助け合い、
協力できる家庭づくりに努めましょう。

メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

[E-mail : youth@city.chikuma.nagano.jp](mailto:youth@city.chikuma.nagano.jp)

相談員がメールでお答えします。
(秘密厳守)

少年補導「愛の声かけ」に思う

更埴地区少年補導委員

今や国境や世代など多くの壁を越えて、世界のゲームをプレーする時代です。ここまで進化した技術を、少年たちは理屈なしで速やかに取り入れることができる柔軟性を持っています。

補導委員が青パトで補導活動中に、「愛の声かけ」に余念がない中であって、少年たち（学生・生徒・児童）は、人気のスマートフォンや、携帯電話、ゲーム機等に夢中になってプレーをしています。それぞれに危険が潜む通信機器です。忍び寄る危険は、家庭でも学校関係者でも防ぎきれないことが多くあるようです。実際、県内の小・中学生のスマートフォン、携帯電話、ゲーム機の使用時間と成績との関係では、使用時間が長いほど成績が低い事が顕著に出ています。少年たちは学力の妨げにならないように、ゲームに向かう時間や無料アプリ「ライン」の使用頻度、時間等についてのルール作りに向けて、家族との話し合いが持てたらいよい方向に向かうのではないかと考えられます。自身の身を守ることをしては、悪いサイトに流入しない様に常に考慮をして、それぞれの機器の扱いをすることが必要かと思えます。

屋代高校前駅構内では、「スマートフォンについてのお願い」というポスターを掲げています。駅員さんによると、しなの鉄道の全ての駅で同じように対応しており、通勤通学時には構内放送もするとのことでした。「ながら歩き」「客同士の接触」「ホームからの転落」等の危険性のため、と記してありました。こんなところにも危険があります。要チェック、要注意です。

私達補導委員は会長以下二十九名です。千曲市全域の小・中学校・高校の少年たちが、心身両面において健やかに日々を過ごすことができるように、との願いを込めて補導活動をしています。「愛の声かけ」を真情として、郊外での少年たちをサポートする補導活動に心がけています。これからも、地域の皆様の積極的なご協力を得ることに、更に大きな成果が得られることを期待しています。ご理解とご協力をお願いいたします。

第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— 年末に心もみがく大掃除 —

～ 11月の定例補導委員会議より～

11月2日に、定例補導委員会が開催され、以下の事項等について協議・連絡を行いました。

1 補導委員会会長より

10月に市内でも変質者による事件が1件起きている。変質者による「表に出ない声掛け」はまだあると思われる。定期巡回パトロールは大切。

2 千曲警察署生活安全課より

① アダルトビデオのDVDが、民家の垣根に放置されていた。以前、複数の学校の敷地内に写真やDVDが捨てられていた件との関連も視野に入れて、重大犯罪に至らない様取り組んでいる。公園などの公共施設に不審な物があつたら、触らずに通報して欲しい。

② 横浜の認知症老人が運転する車による小学生の死亡事故。夜通し運転していたというが、遠い話ではない。市内でも、同様の状況で他県から運転してきた方の車の事故があつた。認知症の症状がある方で、予測不能な運転をしている大人もいるという現実は、念頭に置いていたい。

3 11月強調月間にかかわる街頭補導について：11月1日（火）しなの鉄道屋代駅にて実施

4 9・10月補導日誌より

5 不審者情報 声掛け事案の認知状況について

6 11月～2月の補導計画の確認

- ・11月7日～11日：「定期巡回」、「必須店舗の巡回」
- ・11月24日～30日：環境チェック活動（店舗巡回）
- ・通常補導活動：12月（大頭祭特別巡回を含む）～2月の定期巡回

7 青少年健全育成県民大会への参加 11月12日（土） 飯山市文化交流館（補導委員12名参加）



補導日誌から



放課後の安全な居場所

10月24日（月） 4:00pm～6:00

稲荷山児童センターにお邪魔させていただき、館長よりお話をお聞きすることができました。常時、65名程の子ども達が利用しているとのことでした。そして、元気な子ども達とも話げできました。中には「今日学校で長縄跳びを253回も跳んだよ…」と、話してくれる子どももいました。放課後の子ども達にこのような安全な居場所を提供することで、保護者の就労を支援する取り組みは、『一億総活躍時代』につながるのだと思いました。

パトロールを感謝されて

10月24日（月） 4:00pm～6:00

小船山公園には一組の親子が遊んでいましたが、問題もなく楽しそうでした。その後孫を連れての方がやって来て、「ここは過去にいろいろ問題があつたので、このようにパトロールしてもらえるとありがたい。」と、話してくださいました。このような感謝の一言は何よりの励みになります。

放課後もいろいろな活動が

10月25日（火） 4:00pm～6:00

八幡小学校では、放課後に寒い校庭で15名の子ども達が元気にサッカーや野球をやっていました。高学年の下校時間になっていました。子ども達の方から「こんにちは」と声を掛けられました。校庭の隣にある八幡児童センターにお邪魔すると、丁度学習支援の先生がみえており、子ども達は宿題を教え

ていただいていた。宿題の終わった子は、静かに本を読んでいた。

きっかけを作らないように

10月26日(水) 4:00pm~6:00

屋代駅周辺を巡回しました。交番の警察の方や駐輪場の方のお話によると、ぼつぼつ自転車の盗難やいたずらが発生しているそうです。鍵を掛けない自転車を置くということは、どうぞ使ってくださいということと同じです。持ち主の責任として、少なくとも鍵を掛けて注意してくださいとのことでした。

【必須店舗の巡回調査から】

店員さんの声かけに感謝

11月7日(月) 3:00pm~5:00

上山田のAコンビニ店でのお話です。時々、未成年者が有害図書レジに持ってくることもあるそうです。そんな時は、店員さんが声かけしてお断りしているそうです。お店の配慮に感謝です。

三本木公園の様子をお聞きしました。夕方6時30分頃に中学生6人ほどがやってきて、バスケットをやりながら弁当などのゴミを散らかして帰って行くことがあるのだそうです。いつもきちんとしている公園なのですが、今回は少し話が違っていました。とても困っていました。

近年は問題行動はない

11月7日(月) 3:00pm~5:00

更埴庁舎に近い5店舗を巡回しました。各店舗協力的で、特に問題はありませんでした。お店の方からも、以前は問題行動もあったが、近年は気になる様な事もないとのことでした。

環境を整えていただいて

11月9日(水) 3:00pm~5:00

戸倉地区のコンビニ3店舗を巡回しました。各店舗ともに店長さんは不在でした。しかし、店員さんの対応が良く、環境も整っていました。成人用雑誌はスペースも狭くなり、従来より販売が減少しているようです。又、コンビニに子どもだけで来ることは少なくなっているようです。今回巡回の計画に入っていなかったコンビニへも回ってみました。環境も良好で、「ひまわりっ子育て県民運動」のステッカーも貼ってありました。店長さんと情報交換をしましたが、特に問題はありませんでした。

子どもだけで店にいることの問題

11月9日(水) 3:00pm~5:00

埴生地区の6店舗を巡回しました。どの店舗でも対応いただいた方々には、趣旨をご理解いただき心よく協力いただきました。5店舗では最近特に困ったことはないそうです。B店では、お菓子売り場から小学校の低学年位の男の子が飛び出してきたのですがすぐ行ってみると、お菓子の袋が破られカードだけが抜かれて、あとは袋が散乱していた、そんなことがあったそうです。ただ、カードが抜かれる現場を見ていないので、その場での対応はなかなか難しいのだそうです。

編集室の窓

スタートラインに立つためには

早いもので、師走。一年の締めくくりのこの時期に、子ども達にどう向き合ってきたか、今年のご自分を振り返ってみてはいかがでしょうか。一生懸命やっているのに…という思いは十分承知の上です。

やってみせ 言って聞かせて させてみて 誉めてやらねば 人は動かじ

話し合い 耳を傾け 承認し 任せてやらねば 人は育たず

やっている 姿を感謝で見守って 信頼せねば 人は実らず (山本五十六)

「…ほめてやらねば人は動かじ」は、山本五十六の名言としてよく知られています。

そのあと、「…人は育たず」「…人は実らず」と続き、人(幼児から大人まで)を育てる秘訣が記されています。親御さんは言うまでもなく、特に青少年に関わる皆さんには改めて味わっていただけたらと思います。ずれた子どもの姿は、「私の関わり方がその子をそうさせている」という一面を教えてください。「動く」「育つ」「実る」へ向けたスタートラインに立つ、チャンスは今、この時期です。

子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子ども達には夢がない、と言われていました。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介합니다。

ぼくの夢は、サッカー選手になることです。よくテレビでサッカーを観ていると、たくさんの人たちが見ている中でシュートをきめると歓声が上がるので、大きな舞台上で、ぼくもシュートをきめたいです。 【5年 伊藤 諒】

私の夢は、ソフトボール選手です。今、ソフトボールをやっているショートをやっています。ショートは色々な動きや仕事をしなくてははいけません。止まっている時はありません。たくさんおこられます。でも、来年はピッチャーもやります。今は球速66kmだけど、球速80kmを目指して頑張りたいです。 【5年 武田 栞世】

私の夢は、発明家になることです。図書館でライト兄弟やエジソンなどの伝記を読んでいます。すごいなあと思ったからです。将来はライト兄弟みたいに初めて何かを成し遂げたり、エジソンみたいに人の役に立ったりする発明をしたいです。 【5年 堀内 彩桜】

私の夢は、バレリーナです。大人になっても体を柔らかくして上手な人が集まるバレエ団に入って、もし「白鳥の湖」をやるとしたら、4人で踊る小さな4羽の白鳥を踊りたいです。そこまでいくには努力を超える努力をして、そこまでのぼれるようにがんばります！ 【5年 水野 紗楽】

私の夢は、保育士になることです。私のお母さんが保育士ですし、お母さんは、仕事から帰ってきてても全然疲れているような顔をしていなくて、「疲れていないの？」と聞いても、「子どもたちの笑顔で疲れなんて吹っ飛ばよ。」と言っています。私もお母さんのような保育士になりたいです。 【5年 児玉野恵瑠】

私の夢は、パティシエになってお店を開くことです。もともと洋菓子に興味があり、テレビなどでパティシエの人がケーキを作っていたところがとてもかっこよかったし、作ったケーキが繊細でよかったので、「私もあんなにすごいケーキを作りたい。」と思ったからです。パティシエになったら、お店を開いてすごいスイーツを作り、お客さんに感動してもらいたいです。 【5年 風間 莉央】

ぼくの夢は、わび草を作ることです。わび草とは、丸くて固い土にいろいろな水草が生えているものです。水草水そうを作るためにわび草を使うと、何日かたつとすごくきれいに育ちますし、こけなども生えにくいので、初めての人でも失敗なく育ちます。自分でも安全で、安心なわび草を作りたいです。水草水そうを始めようとしている人たちに、ぼくの作ったわび草をぜひ使ってもらいたいです。 【5年 傳田 悠月】

私の夢は、薬剤師になることです。お父さんが薬剤師で、ちょう包している姿がかっこいいからです。患者さんにお薬を渡す時、笑顔で渡します。患者さんは「ありがとう」と喜んで受け取ってくれます。私も患者さんに喜んでもらえたらいいなあと思います。お父さんみたいなやさしい薬剤師になりたいです。 【5年 飯島 陽花】